

ふくい街角景気速報

(令和2年7月分)

調査期間 令和2年7月10日～25日 (回答率: 90%)

概況

景気の現状判断DIは43.9となり、前月と比べ14.0ポイント上昇した。

景気の先行き判断DIは34.2となり、前月と比べ6.5ポイント低下した。

■景気の現状判断DI 43.9 (前月比 +14.0)

○家計動向関連では、前月に比べ 11.7 ポイント上昇した。

○企業動向関連では、前月に比べ 20.7 ポイント上昇した。

○雇用関連では、前月に比べ 6.6 ポイント上昇した。

(意見の主な内容)

○どん底だった4月と比べると良くなっているが、7月中旬以降は第2波の影響も出てきた。(百貨店、ショッピングセンター)

○3ヶ月前との比較では、受注も回復してきている。ただ、昨年との比較では、景気が良いとは言えない。(IT関連)

■景気の先行き判断DI 34.2 (前月比 ▲6.5)

○家計動向関連では、前月に比べ 12.1 ポイント低下した。

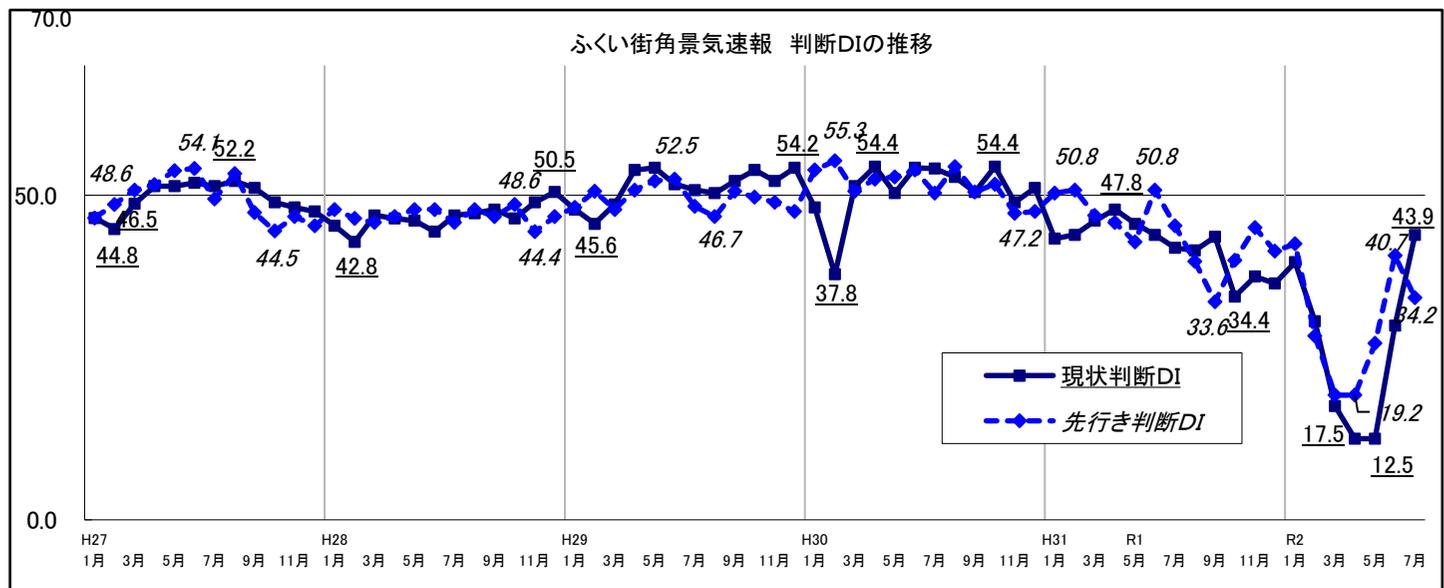
○企業動向関連では、前月に比べ 0.3 ポイント低下した。

○雇用関連では、前月に比べ 0.2 ポイント低下した。

(意見の主な内容)

○コロナの終息が見えず、秋の旅行が取消・縮小され始めてきた。(旅行代理店)

○製造業全体としては、現状維持か、より深刻な状態となる。ますます納期遅れが増えると思われる。(一般機械)



調査の概要

1. 景気の現状判断DI	2 P
2. 景気の先行き判断DI	2 P
3. 判断理由	(1) 景気の現状判断の理由 3 P
	(2) 景気の先行き判断の理由 4 P
4. 参考	(1) 調査対象の構成 5 P
	(2) 調査票 6 P

調査の概要

1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	48	26	17	5
坂井	坂井市、あわら市	9	6	3	0
奥越	大野市、勝山市	10	5	3	2
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	14	4	8	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	19	10	5	4
計		100	51	36	13

(2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

(3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100
 悪くなっている 変わらない 良くなっている

1. 景気の現状判断DI

○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	R2						(前月差)
		2	3	4	5	6	7	
合計		30.6	17.5	12.5	12.5	29.9	43.9	+14.0
家計動向関連		31.0	16.7	11.4	13.0	38.3	50.0	+11.7
小売		32.3	23.3	15.3	17.7	42.2	49.2	+7.0
飲食		33.3	18.8	12.5	16.7	25.0	41.7	+16.7
サービス		27.1	0.0	0.0	0.0	31.3	54.5	+23.2
企業動向関連		28.2	21.9	18.0	14.4	21.2	41.9	+20.7
製造業		27.2	17.0	14.8	14.1	19.6	37.5	+17.9
非製造業		31.3	32.5	25.0	15.0	25.0	52.5	+27.5
雇用関連		34.6	9.6	2.1	4.5	20.5	27.1	+6.6

○回答別構成比

	年 月	R2						(前月差)
		2	3	4	5	6	7	
良くなっている		1.1%	0.0%	2.2%	0.0%	2.2%	4.4%	+2.2
やや良くなっている		5.6%	7.1%	4.4%	5.6%	18.7%	30.0%	+11.3
変わらない		30.0%	7.1%	5.6%	7.8%	18.7%	20.0%	+1.3
やや悪くなっている		41.1%	35.7%	16.7%	17.8%	17.8%	27.8%	+10.0
悪くなっている		22.2%	50.0%	71.1%	68.9%	42.9%	17.8%	▲25.1

2. 景気の先行き判断DI

○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	R2						(前月差)
		2	3	4	5	6	7	
合計		28.3	19.2	19.2	27.2	40.7	34.2	▲6.5
家計動向関連		28.8	22.8	27.7	33.7	47.3	35.2	▲12.1
小売		28.2	25.9	29.8	35.5	46.1	36.7	▲9.4
飲食		33.3	12.5	43.8	25.0	25.0	25.0	+0.0
サービス		29.2	18.8	15.9	31.3	56.3	34.1	▲22.2
企業動向関連		26.6	17.2	10.9	20.5	35.6	35.3	▲0.3
製造業		26.1	18.2	11.4	19.6	33.7	31.3	▲2.4
非製造業		28.1	15.0	10.0	22.5	40.0	45.0	+5.0
雇用関連		30.8	11.5	8.3	20.5	27.3	27.1	▲0.2

○回答別構成比

	年 月	R2						(前月差)
		2	3	4	5	6	7	
良くなる		1.1%	7.1%	0.0%	1.1%	4.4%	1.1%	▲3.3
やや良くなる		7.8%	0.0%	6.7%	12.2%	23.1%	11.1%	▲12.0
変わらない		22.2%	7.1%	18.9%	23.3%	25.3%	32.2%	+6.9
やや悪くなる		41.1%	50.0%	18.9%	21.1%	25.3%	34.4%	+9.1
悪くなる		27.8%	35.7%	55.6%	42.2%	22.0%	21.1%	▲0.9

3. 判断理由

(1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなっている	家計 動向	福井	百貨店、ショッピングセンター	どん底だった4月と比べると良くなっているが、7月中旬以降は第2波の影響も出てきた。
		嶺南	旅館	福井でお泊まりキャンペーンの絶大な効果。
②やや良くなっている	家計 動向	福井	商店街	5月のコロナ問題から見るとやや上昇。但しまだ復活の兆しは感じられない。
		福井	小売店	コロナウイルス感染が拡大傾向だった時期と比べ、客数、売上ともに前年同期とほぼ同様くらいまで戻りつつある。
		坂井	小売店	県外客も徐々に増え、売上も増えた。
		嶺南	スーパー	店舗の売上は前年以上で推移している。自治体の地域商品券の影響も大きいと思う。ただ飲食、観光業種は厳しい所が多いと思う。
		福井	自動車販売・整備	新型コロナウイルスの影響が幾分か緩和され、営業活動もまずまず行えるようになり、お客様の購買意欲も若干回復した。
		坂井	旅館	「ふくいdeお泊りキャンペーン」での予約増加
		福井	ビジネスホテル	4月は前年比9割減だったが、7月は5割減程度になった。県民キャンペーンでの入込が増えたことが大きい。
	企業 動向	奥越	繊維	受注量が僅かずつだが戻ってきている。
		福井	IT関連	3ヶ月前との比較では、受注も回復してきている。ただ、昨年との比較では、景気が良いとは言えない。
		福井	不動産	売上・受注共3ヶ月前に比べれば増加している。
雇用	奥越	自治体労働政策担当課	新型コロナウイルス感染症対策による外出自粛要請等の解除後は、外出自粛の緩和などを背景に、個人消費は下げ止まりつつある。	
③変わらない	家計 動向	福井	小売店	4～5月は飲食店のテイクアウト、閉店により30～40%ダウンしたが回復した。固定客のおかげで維持している。
		丹南	スーパー	売上に大きな変化なし。
		福井	レストラン	今は家族連れや女性2人連れといった少人数の動きが多いので、小さな店のほうが入りやすいのかもしれない。
	企業 動向	丹南	電気機械	巣ごもり需要やテレワークの浸透に伴うノートPCやタブレット端末の需要は落ち着いたが、トータルでは大きな変化は発生していない。
		嶺南	コンクリート製品	まだ北陸新幹線の仕事がある。
	雇用	福井	ジョブカフェ担当者	都道府県間の移動自粛解除に伴い、飲食業や宿泊業などでは徐々に営業活動の回復傾向にあるが、製造業を中心に、休業や受注減等による悪影響は依然として続いており、現在の第2波と思われる状況や、今後の新規感染者の拡大状況によっては、予断を許さない状況にある。
④やや悪くなっている	家計 動向	福井	小売店	コロナ感染の第2波への不安感が広がってせっかく戻り始めた客足が一転して減少してきている。
		福井	スーパー	コロナウイルスの影響の長期化により、消費者の節約志向が高まっている。
		嶺南	大型小売店	在宅で家電が比較的調子良かったが、最近では落ちつきつつある為。
		福井	結婚式場	コロナの影響による結婚式のキャンセル、延期が増加。
	企業 動向	丹南	眼鏡	受注が極端に減っており、今後の生産に目途がたたない状況である。
		福井	一般機械	全市場（欧米・国内）で商談が減少している。
		嶺南	食品	新型ウイルスの影響がまだ多方面に渡っている。
	雇用	嶺南	学校就職担当者	企業の採用活動に伴う合同企業説明会の開催が、あいついで延期もしくは中止となり学生の就職活動が鈍くなっている。
⑤悪くなっている	家計 動向	福井	百貨店、ショッピングセンター	ようやく買い物ができるという空気感はあるものの、まだ控える傾向も強く、買上も単価ダウンや件数減が顕著である。
		福井	旅行代理店	6/26に店頭再開し、福井県民割りで上向き、G・O・T・Oトラベルで挽回を目論んでいたが、コロナの再拡大で想定を大きく下回る伸びしか見られない。それどころか申込済の県民割りの取消まで発生し始めてきた。
	企業 動向	丹南	繊維	世界的な経済の停滞による消費不況と在庫調整。
		福井	一般機械	社の客先である建設機械業界は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により受注が大幅に減少している。
	雇用	福井	学校就職担当者	今月から新規高卒者に対する求人が始まったが、その求人数が昨年度の2/3に落ち込んでいる。

3. 判断理由

(2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなる	家計動向	福井	観光物産店	現状よりは良くなるものの、前年割れは必至であろう。withコロナで「内食」への生活スタイルの変化は長期化すると予想。
②やや良くなる	家計動向	福井	百貨店、ショッピングセンター	今後イエナカ消費やステイホーム需要は加速し、売れるもの・売れないもののメリハリ消費が鮮明になると考えられる。
		福井	スーパー	収入が減っている限り、補助金が入ったとしても消費は冷え込むと思われる。
	企業動向	奥越	繊維	With CORONAが常識的になり、欧米の経済も一定の回復が見られる。
		福井	一般機械	建設機械業界は、新型コロナウイルス感染拡大の影響に伴う減産により受注の大幅減が続いているが、9月以降は若干の回復が見込まれている。ただし、以前の受注水準まで回復する時期は不透明である。
③変わらない	家計動向	福井	小売店	コロナウイルスの影響を受けつつも、昨年と同じか、1～2割減(売上)程と予想している。ただ、コロナウイルス感染拡大による休業要請などがあれば一気に悪化すると思われる。
		坂井	小売店	コロナの影響がどのくらいか、予想ができない。
		嶺南	大型小売店	コロナが落ちつき、通常に戻りつつある。
		福井	自動車販売・整備	新型コロナウイルスによる影響が徐々に緩和されてはいるが、完全になくなるにはかなりの期間を要すると思われる為、現状から大きな変化はないと思われる。
	企業動向	坂井	繊維	コロナの影響により、状況の改善はまだ見られない。
		福井	眼鏡	コロナの影響がいつまで続くかが問題。それ次第で景気変動すると予想される。最近売り上げが若干戻ってきているが、コロナの影響が企業業績に表れるのがこれからで、ある程度長期間その影響があると考えられる。
		福井	一般機械	回復して来るのは、年明け以降の見込み。
		丹南	電気機械	昨今の外部情勢を踏まえると、良くなるとも、悪くなるとも言えない。
		福井	運輸	新型コロナウイルスの経済に与える影響がどこまで続くのか分からない。
	雇用	嶺南	ジョブカフェ担当者	見送りとなっていた原発の定検も少しずつ始まり一部の旅館には恩恵があるものの、コロナの第二波の影響は、離れたこの地域にも大きく影響するものと思われる。
④やや悪くなる	家計動向	福井	小売店	コロナ感染の拡大を防ぐ手立てがまだ見つからないので、消費は増えない。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	国の10万円補助金や市町村が対応している各種補助金により、耐久消費財の購買動機は短期的には見られると思うが、食料品のお買い上げは生活防衛意識が継続され劇的に回復されるとは思わない。
		嶺南	スーパー	全国的に新型コロナの感染者数が増加する中でGoToキャンペーンの取組が実施される為、場合によっては前回の自粛以上に悪化する可能性もあると思われる。
		奥越	土産品等販売店	夏休み、秋にかけて観光客の入込数増がきびしい。
		福井	ビジネスホテル	夏は4連休やお盆特需で若干の回復傾向が見られるが、2～3ヶ月後もワクチンが出来ていることはありえないので、また売上は減ることを想定している。
	企業動向	福井	化学・プラスチック	世界規模での新型コロナウイルスの感染拡大は当分続くと予想される。日本国内でも第2波の懸念が高まっており、収束まではかなりの時間がかかると思われる。経済の回復も非常に厳しく、当社が関わる建設業界や自動車業界はもとより、景気全般での大きなマイナス影響は当面継続するものと思われる。
		福井	石油関連製品販売	コロナ第二波がくる。前回より悪くなるし、倒産も増えると思う。
		嶺南	コンクリート製品	徐々に新幹線の仕事が減っていく。関西電力美浜発電所の仕事はほぼ終了した。
		坂井	IT関連	新規感染者の発生による行動制限等が受注活動、システム開発の活動に影響する。
	雇用	福井	ジョブカフェ担当者	都市部では第2波と思われる状況となっており、県内でも感染報告が出てきている。休業要請は個別となると発表されたが、今後の感染拡大の状況によっては大きく左右されることが考えられ、引き続き先行きが見通せない状況である。
⑤悪くなる	家計動向	福井	商店街	駅前西口A地区の再開発工事が10月初旬から始まり、コロナとダブルにて来客減少が予想される。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	供給側として、新規商材の生産・投入がまず前年から大幅減の予測。9月ごろまで処分品展開の継続となり、お客様に訴求する材料の不足。
		福井	旅行代理店	コロナの終息が見えず、秋の旅行が取消、縮小され始めてきた。
	企業動向	坂井	一般機械	製造業全体としては、現状維持かより深刻な状態となる。ますます、納期遅れが増えると思われる。
		丹南	伝統工芸	都市圏からの団体が少ない。
		福井	運輸	コロナ第2波の影響が出る。
雇用	嶺南	労働相談員	7月に入って、コロナの再発の兆しが全国的に拡大しており、まだまだ回復の先は見えていない。嶺南地域へ観光に訪れるマイカーの数は、相変わらず多いが、人の集まる場所を敬遠している様子。連合福井の夏季手当の調査では、「コロナ」の影響で下方修正されている企業もあり、今後の経済にも少なくとも影響がある判断する。	

4. 参 考

(1) 調査対象の構成

調査対象		人数
家計動向関連		51
商店街、小売店		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
百貨店、SC等		
	店長・売場主任	10
スーパー		
	店長・従業員	6
家電販売店		
	経営者・店長・従業員	2
コンビニエンスストア		
	店長	2
ドライブイン等		
	経営者・スタッフ	3
飲食関連		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	3
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	1
その他サービス関連		
	サービス業経営者・従業員	4
観光関係		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
企業動向関連		36
製造業経営者・従業員		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
非製造業経営者・従業員		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	3
雇用関連		13
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	4
	ジョブカフェ担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

4. 参 考

(2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

【質問 1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている ②やや良くなっている ③変わらない
④やや悪くなっている ⑤悪くなっている

【質問 2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

【質問 3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる ②やや良くなる ③変わらない ④やや悪くなる ⑤悪くなる

【質問 4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部産業政策課経済戦略グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)